

✧ 海外ニュース ✧

ドイツ 2015年6月2日 Zeit オンライン版

■ 自律走行車：あと5年で実現か

Selbstfahrendes Auto : Fünf Jahre dauert es noch

渋滞ナビの段階から自律走行タイプの自動車までの道のりは今なお遠い。まだ克服すべき困難を抱えているのは自動車メーカーばかりではない。

技術的な、また依然として明らかにされていない法的な諸条件とならんで、ドライバーと車両の間でのコミュニケーションのあり方についても今後、変化が起きることになる。

ドイツ 2015年6月6日 Zeit オンライン版

■ 自律走行車「タクシーの乗客も、運転手のミスに対して責任を負うことはありません」

Selbstfahrende Autos : "Der Insasse eines Taxis haftet auch nicht für Fehler des Chauffeurs"

将来、自律走行車が公道を走行するようになれば、裁判所の仕事が増えるともみている。事故発生の場合には、誰が責任をもつのか。

技術の進歩によって、責任の所在がドライバーから自動車の保有者やメーカーへと移行している。新たな規定を導入しない限り、保険業者と自動車メーカーの間の係争が増加してしまう。

フランス 2015年6月8日 ASFA

■ ASFA のために実施した調査：高速道路からバカンスへ：フランス人は食事の価格と質のよい休憩に期待

Une étude Ifop - Croq' Malin pour l' ASFA De l' autoroute aux vacances : les Français attentifs au prix des repas et à une pause de qualité

バカンスシーズンに手軽な価格で食事を提供する「クロックマラン」キャンペーンを実施するにあたり、フランス高速道路協会は高速道路でのフランス人の飲食行動とニーズに関する Ifop 社 / クロックマラン特別調査を再び実施した。それによると、フランス人の大多数が移動中に食事を兼ねた休憩——休憩は安全面からもとても重要だ——を取っていることが明らかになった（89%）。また71%は、この食事休憩をバカンスの心浮き立つ導入部となる楽しいひとときと捉えていることが判明した。

スペイン 2015年6月10日 El País オンライン版

■ トラックの国道通行禁止計画が縮小へ

El plan de vetar a los camiones en las carreteras nacionales se desinfla

トラックに対して1,350 km以上の従来型道路の通行を禁止し、有料道路の通行を義務付けるという勸業省の当初の計画は、内容が希薄化した。

計画は、片側一車線の国道の16路線で第2四半期に実行されるはずであった。しかし最終的には、7月1日に6つの区間のみで開始される予定だ。また適用は運送業者の任意であり、11月30日までの期間限定である。

ドイツ 2015年6月18日 Frankfurter allgemeine Zeitung オンライン版

■ ブリュッセルの起こす訴訟が原因：乗用車課金の導入延期

Wegen Klage aus Brüssel : Die Pkw-Maut kommt später

ドイツのアウトバーンでは、来年も引き続き乗用車のドライバーに利用料の支払い義務はない。ブリュッセルが課金計画に対し法的措置を取る構えを見せているため、ドブリント連邦交通相は導入を延期する。

イタリア 2015年6月19日 Auto.it

■ 2015年夏季に向けた高速道路プロジェクト「無料タイヤチェック」

Estate 2015, Progetto Autostrade : controllo pneumatici gratuito

交通安全に貢献し、定期的なタイヤの安全チェックをドライバーに促す。この2点が、タイヤメーカーのコンチネンタル・イタリアがイタリア・アウトストラーデ社と連携して始動させた2015年高速道路プロジェクトの目標だ。

ドイツ 2015年6月20日 Zeit オンライン版

■ ビジョン・ゼロ：誰もが安全に目的地に到着できるように

Vision Zero : Damit alle sicher an ihr Ziel kommen

ビジョン・ゼロを支持する人々は、今だ残されている潜在的可能性を余すところなく引き出すためには、今後は1人たりとも道路交通で命を落としてはならないという、根本的な目標を立てることが決定的な意味をもつと確信している。

運転支援システムが、新たな人命救助の手段として役立っていることは、今では実証されている。衝突テストを実施する団体の調査によれば、衝突回避支援システムを装備した車両は、このような技術を搭載していない同種の車両に比べて、追突事故を起こす可能性が38%低いという。

フランス 2015年6月22日 sanef

■ 高速道路に降り立った瞬間から危険に注意！

Piétons sur autoroute, dès la 1^{ère} seconde à pied : attention danger !

大勢のバカンス客を迎える夏の到来を機に、フランス北部・東部高速道路会社グループは高速道路上の歩行者をテーマに新しい安全啓蒙キャンペーンを実施する。2013年と2014年において、高速道路上の死亡者数のうち歩行者が15%近くを占めている。正しい行動をとることで、これらの事故は回避することができるだろう。留意点はただ1つ、高速道路では車道に降り立った瞬間から危険に晒されているということだ。

フランス 2015年6月24日 ASFA

■ 高速道路コンセッション——インフラとモビリティの未来を拓く強力な管理方式

La Concession, un modèle puissant pour l'avenir des infrastructures et de la mobilité

フランス高速道路協会の総会を機に、同協会が本日午前中に開催したシンポジウムでは、フランス流のコンセッション方式が議論の中心となった。各コンセッション会社は、国の経済成長のまさに原動力となっているこの進化するモデルを、モビリティとインフラの未来のニーズに応えるために重要な役割を果たすことになる管理方式と捉えている。

ドイツ（スイス） 2015年6月24日 Spiegel オンライン版

■ 追い越しの際の最低速度：のろのろ運転に終止符を打つスイス

Mindestgeschwindigkeit beim Überholen : Schweiz macht Schluss mit Schnecken tempo

3車線のアウトバーンで左端の車線を利用するドライバーは、今後、時速100km以上の速度を出さなければならない。これまでの最低速度は時速80kmであった。連邦議会はこの変更により、交通の流れを改善しようとしている。新たな規則が有効になるのは2016年1月1日である。

ドイツ 2015年6月27日 FAZ オンライン版

■ 新しい警告システム：要注意！ 逆走車がこちらに向かっています！

Neues Warnsystem : Achtung, Ihnen kommt ein Auto entgegen!

この試みに参加している人々は、国営の交通センターや民営のサービス業者が収集したものか、あるいは個々の道路利用者の車両が直接記録したものに関わらず、交通状況に関して存在するデータを全て1カ所に集めるようにしようとしている。

スペイン 2015年6月29日 Cinco Días オンライン版

■ 勸業省：無料の自動車専用道路も「遅かれ早かれ」有料化されるだろう

Fomento : el peaje en autovías llegará "tarde o temprano"

国営陸上交通インフラ公社のファン・アルファロ社長は、今朝サンタンデールにて「遅かれ早かれ、また政権につくのが誰であれ、道路の走行は有料化されるだろう」と述べた。

次期コンセッション期間満了後の有料自動車道路について、公社は今後、公営とするか民営化されるかは次期政権次第だが、いずれにせよ効率性を判断基準に据えるべきであり「赤字のことを考えるべきではない」と説明した。